



本町の教育指標：「進取の気象」「国際性」「社会貢献」

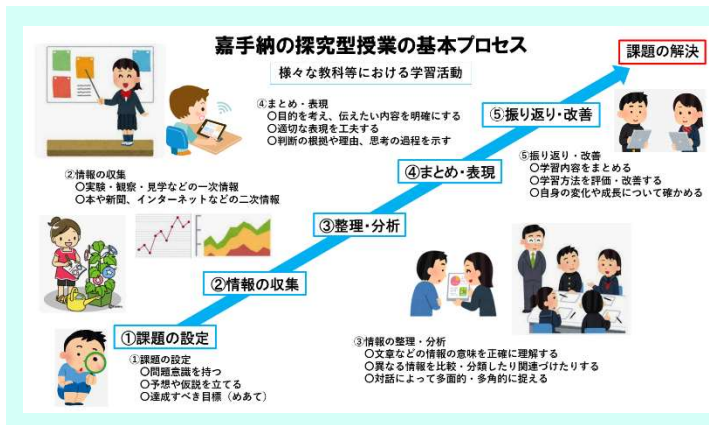
嘉手納町 教育委員会だより

令和6年6月発行 嘉手納町教育委員会



より良い学校づくりを目指す学校計画訪問！

教育委員会による学校計画訪問では、学校運営や授業の様子などを視察し、教育の質を向上させるために、指導や助言を行います。また、いじめや不登校などの課題解決に向けて、必要なサポートを行います。このように、学校計画訪問は、子どもたちの学びをより良いものにするための重要な取り組みになっています。以下に各学校の学校訪問（授業）の様子を紹介します。

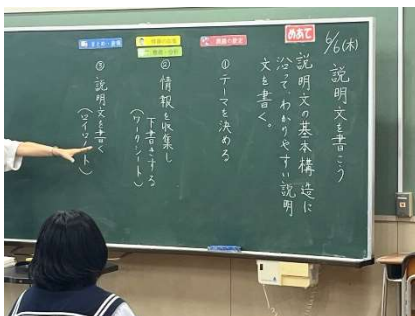


本町では、ICTを用いた探究的な学習プロセスを通して、「**かでな型学力**」を鍛えています。

【目指す授業の姿】

- ① 主体的に学び取り組む授業
- ② 課題を見つけ、考え抜く力により解決を図る授業
- ③ 集団で学び合い、全員がゴールへ到達する授業

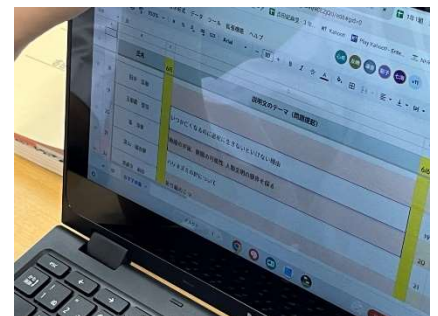
●嘉手納中学校 【教育目標】 主体的に知性を高め、協働的に学び合い、未来を切り拓く生徒の育成



教師による授業の流れの説明



課題（テーマ）の設定



友達が設定した課題を見る



収集した情報の整理



自分の考えをまとめる



動画を見ながらの空手の練習

●お知らせ

- ・令和6年7月4日（木）、令和6年度文部科学省「リーディングDXスクール事業」研究指定校として、嘉手納中学校が公開授業・公開研究会を行います。約200名余が参加予定です！

●嘉手納小学校 【目標】 未来に夢を持って主体的に学び、共によりよく生きる、たくましい子の育成



朝のあいさつ運動



リコーダーの練習



調べ、考え、表現する



教科書（テキスト）と対話

●屋良小学校 【教育目標】 一人一人が輝くかがやく屋良っ子の育成



課題の設定



微笑ましい教え合い



自分の考えを相互交流



情報の整理・分析

子どもの水難事故を防ごう！

梅雨が明け、これから水（海、川）のレジャーが盛んとなる夏場（夏休み）を迎えます。それと同時に、子どもたちの水難事故が心配されます。以下に「子どもたちの水難事故の特徴」を示します。これを参考に、お子さんへの注意喚起をお願いします。

＜嘉手納署管内における水難事故の発生状況＞ （ ）内は沖縄県内の発生状況

	R 1	R 2	R 3	R 4	R 5
発生件数	1 (69)	3 (85)	6 (94)	1 (106)	4 (116)
罹災者数	1 (74)	5 (103)	9 (143)	1 (143)	4 (169)
死亡者数	1 (38)	1 (42)	3 (45)	0 (40)	4 (59)

※出所：令和6年嘉手納・読谷地区水難事故防止推進協議会資料

★県内及び嘉手納署管内の水難事故は増加傾向（令和5年度、死亡者数は過去最高となる）

＜子どもたちの水難事故の特徴＞ **子どもの事故は7～8月、土日に多発！**

小学校低学年

○ビーチ・プールで、保護者や監視者が目を離れたときに発生！

- ・家族とビーチに訪れ、子どもたちだけで波打ち際で水遊びをしていたところ溺れる
- ・家族とプールに訪れ、保護者が目を離している間に、水深の深いプールに移動して溺れる。

小学校高学年～高校生

○保護者のいない（子どものみ）で海や川に行つて発生！

- ・兄弟、いとこと遊泳中、岩場から海に飛び込んで深みにはまって溺れる。
- ・友人と遊泳中、高波にさらわれ沖に流され、自力で泳いで戻る際に足がつつて溺れかける。
- ・魚釣りのため、友人と浅瀬を渡っていたところ、潮流に流されて沖のリーフに取り残される。

○自宅や学校の近く（自然海岸、港、河川等）で発生！

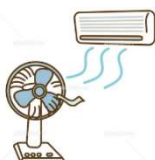
- ・友人と台風通過後の海の様子を見るために港に行き、高波にのまれて海に転落する。
- ・友人と防波堤から飛び込んで遊んでいた際、海水を誤飲して溺れる。
- 読谷村高志保の海岸で、中学生男子が岩場から飛び込みをして遊んでいた際、何らかの原因で溺死する（令和5年度、嘉手納署管内で発生した水難事故の事例）。
- ・友人と防波堤で魚釣り中、移動しようとした際に不注意により誤って海に転落する

熱中症を防ぎましょう！ “暑さを避ける、身を守る”

○熱中症を防ぐためには、それぞれの場所に応じた対策をとることが重要です。（以下参照）

室内では

- ・扇風機やエアコンで温度を調整する
- ・遮光カーテン、すだれ、打ち水を利用
- ・室温をこまめに確認
- ・WBGT 値（暑さ指数）も参考に



- ・日傘や帽子の着用
- ・日陰の利用、適度な休憩
- ・こまめな水分補給
- ・天気のよい日は、日中の外出を控える

屋外では

体の蓄熱を避けるために

- ・通気性のよい、吸湿性・速乾性のある衣服を着用する
- ・保冷剤、氷、冷たいタオルなどで、体を冷やす



英検を通じて社会で通用する英語を身に付けよう！

●英検を取得しよう！

英検の正式名称は「実用技能英語検定」といい、小学生から社会人まで幅広い年代を対象とする英語の資格試験です。この資格を持つことは、将来の進学や就職において有利になります。

今年度（7月以降）から、英検の補助対象を小学生まで拡大し、対象者1人あたり1年に1回、受検した級の検定料の全額を補助します。

小学生のみなさんも、第2回の検定試験から受験できます。挑戦してください。

英検は、自分の英語力に合わせて7種類の級から受検することができます。

- 中学初級、中学中級、中学卒業レベル・・・5級、4級、3級
- 高校中級、高校卒業レベル・・・・・・・・・・準2級、2級
- 大学中級、大学卒業レベル・・・・・・・・・・準1級、1級

<2024 第1回一次試験合格者（中学生のみ）>

2級（1名）、準2級（1名）、3級（9名）、4級（9名）、5級（8名） 計28名

※二次試験対策は、嘉手納外語塾がサポートをします。合格に向けて一緒にがんばりましょう。

嘉手納町『子育て応援BOOK』ができました！

これから子育てが始まるという方や子育て真っ最中の方のかたわらに、『子育て応援BOOK』を置いて、より良い環境で子育てをしてもらうためのガイドブックとしてご活用ください。

嘉手納町で子育てをした場合

高校卒業までにかかる費用
およそ**100万円以上**を町が支援します！

例えば、こんな支援があります

給食費無償化

保育所～中学校までの給食費、
およそ**75万円が無料**

**入学祝金
教材費助成**

進学時の入学祝金や教材助成で、
およそ**20万円の補助**

嘉手納町のふるさと納税返礼品に「嘉手納町史」を！

教育委員会では、ふるさと納税に思いを寄せて納税してくれた人々に町の歴史や良さを知ってほしいために、ふるさと納税返礼品に「嘉手納町史+かでの民話」を加えました。



ふるさと納税返礼品セット 組み合わせ一覧

- ① 嘉手納町史全巻（1～8巻）+かでの民話
- ② 嘉手納町史1・4巻（「新聞資料」セット）+かでの民話
- ③ 嘉手納町史2・3巻（「民俗・文献」セット）+かでの民話
- ④ 嘉手納町史5・6巻（「戦時資料」セット）+かでの民話

※町史文化財課TEL: (098) 956-2213